

# 記載例

## リスクアセスメント実施一覧表(安全)

1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	3. 既存の災害防止 対策	4. リスクの見積り		5. リスク低減措置案	6. 措置案想定リスクの見積り		7. 対応措置		8. 備考 (残留リスクについて)	
			頻度	重篤度		頻度	重篤度	対策 実施日	次年度 検討事項		
<b>共通事項(積み込み・荷下ろし・受け入れ)</b>											
積み込み (廃油・化学)	ハキューム車で廃棄物を積み込む際に、作業者がエアースの接触を忘れ静電気のスパークにより廃棄物に引火し、手足を火傷する。	指差呼称で確認	4	2	6	IV (12)	2	1	3	II (6)	済み
積み込み (廃液)	収集運搬車両に毒性廃液タンクからホースで移送する時、ホースが裂け、廃液が作業者の顔に接触し、薬傷を負う。	点検チェックリストによる始業前ホース点検	2	4	6	IV (12)	1	1	6	II (8)	・防護具(マスク・メガネ・ヘルメット)着用義務化 ・ホースの定期交換
積み込み (廃液)	収集運搬車両の開放型タンクへ廃液を移送している時、保護マスクをしなかったためガスを吸い込み、作業者が嘔吐になる。	保護具着用の義務化	2	4	10	IV (16)	2	1	10	IV (13)	作業手順書に保護具着用の義務化を明記し再教育
積み込み (廃液)	収集運搬車両に廃液を積み込む時、車両を止めた場所に傾斜があり、作業者がバランスをくずして車両から転落し、足を骨折する。	車両の停止位置の安全確認	2	2	6	III (10)	1	2	6	II (9)	
積み込み (廃液)	収集運搬車両にシアン廃液を積み込んでいる時、タンク内に酸性残液があったためシアン化水素ガスが発生し、保護マスクをしていなかったため、作業者が中毒になる。	作業終了後タンク内洗浄 保護具着用義務化	2	4	10	IV (16)	1	1	10	IV (12)	PH試験を導入 タンク内洗浄の チェック
積み込み (廃液)	ハキューム車で廃液を吸引中、吸引ホース内にエアが入り、ホースが暴れて周辺の作業者が転倒し、腰を打つ。	作業標準化	2	2	3	II (7)	1	1	1	I (3)	
積み込み (建設廃棄物)	小型移動式クレーン車でコンテナボックスの積み込み作業中、上方方向の確認が不十分だったので、架空電線に接触し、作業者が感電する。	作業環境の事前把握	2	2	6	III (10)	1	1	6	II (8)	指揮者、合図者の 指名
積み込み (建設廃棄物)	小型移動式クレーン車でコンテナボックスの積み込み作業中、巻過防止装置が作動しなくなりワイヤーを巻き過ぎ、ワイヤーが切断し、積荷が落下して作業者が足を骨折する。	始業前点検の励行	2	2	6	III (10)	1	1	6	II (8)	外れ止め装置の 使用
積み込み (医療廃棄物)	感染性廃棄物を収集運搬車両に積み込む時、容器の蓋が完全に閉まっていない廃棄物を落下させ、飛散した内容物を作業者が手作業で回収し、注射針を手に刺す。	確実な蓋の装着を確認	2	4	10	IV (16)	1	1	10	IV (12)	
積み込み (医療廃棄物)	ビニール袋に入ったガラス屑を収集運搬車両に積み込む時、割れたガラスで袋が裂け、作業者が足を切る。	積み込み時の内容物確認	2	2	3	II (7)	1	1	1	I (3)	